

幼稚園と新體制

會長 下村 壽一

幼兒には幼兒の世界があつて、そこには新體制も舊體制もないと言ふ考へ方は間違つてゐる。東亞共榮圏の確立八紘一宇の大理想顯現は一億國民擧つての大使命であつて、之を完遂する爲不可欠の新體制確立である以上は、當歳の赤ん坊にも百歳の老翁にも除外例の認めらるべき道理はない。故に幼稚園は幼稚園相應に新體制に順應する覺悟と用意さが極めて肝要である。況んや教育の新體制たる國民學校案は、愈々本年四月から實施の緒に就くことになつてゐる。幼稚園の保育を了つて國民學校に送り込まれる子供達が、些のこだはりもなく、最滑かに新體制の教育に溶けこむやうにしなければならぬことは謂ふまでもない。されば幼稚園だけは特別の世界であるとして、舊態依然たることは到底許されざることである。如上の意味に於て、保姆諸姉が新體制の根本理念を明確に把握されて、益々保育報國の本領を發揮されむことを切望する。